

# 地域とともに、 お客さまとともに、 時代の変化に 合わせて成長する

平素より福井銀行をお引立ていただき、  
誠にありがとうございます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けているみなさまに心からお見舞い申し上げます。福井県においても本年2月ごろから新型コロナウイルス感染症の影響が出始め、厳しい環境が続いています。そのようななかでも地元企業が事業を継続できるようしっかりと支援を行うことで地域経済の減速を最小限に抑え、感染収束後の社会構造の変化も見据えて、地元企業に対する新たな経営形態やビジネスモデルのコンサルティングを行っていくことが地域のリーディングバンクである当行の使命と考えています。お困りのことがございましたら、遠慮なく、お近くの福井銀行までご相談ください。

取締役 兼 代表執行役頭取  
林 正博



## 本店建替えを契機に当行の責務を再確認

このたび本店の建替えが完了しました。本店建替えはお客様、株主さま、地域のみなさまなどの多くのステークホルダーのみなさまの支えがあって実現できたことであり、改めて御礼を申し上げます。当行は、地域の産業を支援するために地元の資本を結集して誕生した銀行であり、創立からこれまでを振り返ってみても、当行が成長できた背景には地元福井の発展があり、当行の存在は地元経済を抜きには考えられません。旧本店と同じ場所に新本店を建設したのも、120年の歴史を礎に、この地に腰を据え、地域のみなさまとともに、さらに未来へ飛躍していく銀行になることの決意表明でもあります。ステークホルダーのみなさまが当行を信頼、支援していただくことで、当行は安定的かつ継続的に地域発展に向けた取組みを行うことができ、結果として、当行の企業理念である地域に暮らす人々の豊かな生活の実現につながります。こうした循環をさらに確固たるものにするため、本店建替えを契機に当行の責務を再確認し、役職員全員が心を新たに企業理念の実現に取り組んでまいります。

## 福井の持続的な発展に向けた 福邦銀行との連携・協働

当行は2020年3月に福邦銀行と業務提携し、現在、両行の専門部署を中心に「サービス向上」「地域経済活性化」「組織・業務改革」「ふくい未来創造」の4つのテーマを設け積極的な意見交換と連携・協働に向けた検討を継続的に行っております。両行はともに福井県を主たる営業基盤とし、地域の活性化を使命・役割とする金融機関であり、同じ志を持つ両行の連携・協働を強化することで、地域経済の発展とお客さまサービスの一層の向上の実現を目指しております。こうした両行協働による取組みを「Fプロジェクト」と銘打ち、5月には福邦銀行小松支店を当行小松支店内に移転するなど様々な取組みを行っております。今後、数年かけて業務提携によるシナジー効果を生み出してまいります。資本提携に関しま

しては、業務提携の効果をより高めていく観点から、両行のグループ化を視野に入れた適切なあり方を引き続き協議してまいります。

## 福井の持続的な発展に向けて、 進化し続ける銀行へ

福井県内の人口減少と急激な少子高齢化の進展が想定され、また、新型コロナウイルスの感染収束が見通せないなか、地域の持続的な成長に向けて銀行が地域に果たすべき役割は、より大きなものになっています。まずは、地元企業が事業を継続できるよう、手厚く支援を行っていくことが、中期経営計画で定めた計数目標の達成にもつながると考えています。また、コロナ禍への対応を継続的に行うとともに、将来を見据え、福井の持続的な発展に向けた施策も必要です。当行は、雇用の増加に向け、地域の「働く場所」「働く人」をふやすための取組みを、現在遂行中の中期経営計画『「企業理念」の実現に向けて(第1章)』の最重要課題と位置付けております。施策の効果を最大限に発揮するため、県や市町などの自治体や商工経済団体などと連携するとともに、当行においても、質の高いサービスの提供に向けた人員の再配置に加え、地元企業の業績改善を支援するため、コンサルティング機能の強化にも引き続き取り組んでまいります。

今後、福井の将来に向けて、地域産業を支える地域銀行の存在意義を再確認し、役職員一人ひとりが自分を高める努力を継続するとともに、前向きに働くことができる環境をつくり、常に進化し続ける銀行となるよう全力を尽くしてまいります。

これからも、より一層のご愛顧ご支援を心よりお願い申し上げます。

2020年11月

取締役 兼 代表執行役頭取  
林 正博